



リリカルマジカル
なのは
がんばる



Lyrical Magical Mahouka Gakuen Renai-Manga no Magic Girl Lyrical Naho no Hanjuku This book is a thing for no adult

恋愛漫画家

お手に取っていただきありがとうございます。

今回はリリカルなのはです !!

最近アニメが面白くて、よく見てるのですが。
ちょうど舞 - 乙 HiME やエウレカが終わって寂しい思いをしていた時に
知り合いに「なのは面白いですよ～」と聞いたので、じゃあちよいと
借りてみるかと軽い気持ちでツタヤに行っ
その 10 日後には DVD とサントラとサウンドステージを揃えてました (笑

イメージ的に、なのはが王子様でフェイトがお姫様だったり。

最終話は何度見ても目頭が熱くなって鼻水が…
いまや OP の innocent starter を聞いただけで目が潤むハマりっぷり。
カラオケで歌おうにも、歌詞を追ってると喉が詰まって歌えない始末…

みんな大好きだー!
なのはも、フェイトも、ユーノも、クロノも、可愛くて愛しくて。
アルフも、アリサも、すずかも、みんないい子だし。
そして子供たちを見守る周りの人たちも、とても温かくて。

プレシアは…哀れというか。
でも、憎み切れないのは、フェイト自身が彼女を受け入れてるからかな。

とか感想を書いているだけで、うるっとしてるし。

将来、子供が出来たら、情操教育として見せてあげたいですね。
子供が見る魔法少女物の定番となればいいなあ。

A' s の続きの DVD を待ち侘びつつ。
最後まで見たら、今度は A' s の話が
描きたくなるだろうな…

ではでは。
楽しんでいただけると
嬉しいです。





陰核の皮も剥いて

何でも銜え込めるように

だから少しでも成長を促すように

なんて未成熟な身体...
これでは足りないわ



無理矢理にでもリンカーコアを成長させる必要があるの...
分るわねフェイト

さあ...
性と魔術
貴女の身体に
刻み込んであげるわ





それ以来
夜になると
自然と身体が熱くなり
私は秘部を慰めた

けれどそれは
私にとつては
あくまで修行の一環で
照れも恥ずかしさも
それほど感じなかった

それどころか
快感を自由に
コントロールできる
この行為に
私はのめり込んだ

それは
日々の修行の過酷さに
耐えるための
せめてもの慰めだった

そう…
母さんから与えられる
恥辱や苦痛を
耐えるために…
無意識に
バランスを
取っていたのだろう

ああ…
濡れて…

気持ち
こもる…

は。
あ。



だが…
それ以上に私は
直視できない事実から

こんなに
ぬるぬるに
濡らして…

随分と好き者に
なつたわね

目を背けて
いたのだろう

母さんにとつて
自分が玩具でしか
ない事を

ほら…
パイプを
突っ込んであげる

認めたく
なかつたのだろう

けれど…もう…

あの人は
いないのに…

は。
あ。



初めて
言われた時は
ただ何となく...

そして徐々に
知らず知らず
強い思いとなつて



「友達に
なりたいんだ」



私は...
今でも秘部を
慰め続けている

欲望のままに...
快感に身を
委ね続けている



なほ、

なほ、

なほ、

彼女の名前を
呼びながら

私は...
彼女の姿を
思い浮かべ

絶頂する



なのは...

私の...
何者にも代え難い
大切な...
友達なのに...
それなのに...



昔とは比べ物にならない

本気で感じている証拠の
白濁した愛液



だが：
それを和らげる方法は
プレシアが残した
資料にヒントがあった

彼女の絶対的存在だった
母親から与えられた
壮絶な調教による
強烈な副作用…

そう…
フェイト自身でも
抑えきれない
強い性衝動は

フェイトが心から
信頼できる人物が
より強い刺激を与え
トラウマを
上書きするんだ



フェイトちゃんの
ために

頑張ろう!!



うん…
よろしく
頼むよ

恐らく…
どう考えたって
一番の適任者は
なのはだからな



分った…
フェイトちゃんが
気持ち良く
なれるように
どんな事でも
するよ!

僕も
協力する



えいっ!



私の為に…
みんなに恥ずかしい
思いをさせたくないよ

でもフェイト…
これが君にとって
最良の策だと
思うんだ



だから…
受け入れて
ほしいな



だってみんな
大事な仲間で
大切な友達だもん

ねえフェイトちゃん…
私全然恥ずかしくないよ



なのっ!?



なのは…



凄く嬉しいよ…
ありがとう
なのは
クロノもユーノも

私：頑張るから
みんな
よろしくね！



それじゃ
まずは「痛み」から

さあフェイト…
誰に君のお尻を
叩いてもらいたい？

…なのはに

私を
一番最初に
変えてくれた
友達に

…うん！

私を…
感じてね

感じさせて…

なのはの気持ち
心と思…

手のひらに乗せて
思い切り
打ち込んで！



ああっ!!?



えいっ!



強く激しく感じる!

凄い…なのはこの熱い思い



フェイトちゃん どう?



こんなに嬉しい痛み

嬉しい…

初めて!!



そうだよ!

フェイトちゃんの事 考えながら 叩いてるよ!



愛液があふれ出てる…あれはそのまま フェイトの喜びを 現してるのさ

そんなの 当たり前だろ… けど フェイトの股間

うわー随分 激しく叩いてるな… あれじゃ二人とも 痛いんじゃないかな



ラスト!

仕上げだから
一番強く
するよ!

百!

カッ...

ズッ

カッ
カッ
カッ

Tch

Tch



私は大丈夫だよ…
なのはこそ
手が痛いでしょう？

フェイトちゃん
大丈夫!?

はあっ……

ふっ…



拘束を
解くよ…



解除っ！

はっ…



でも
何だか
すごく
温かいよ…

へへ…
ちよっと
ジーンって
痺れてるけど



心も身体も
心地良くて…
何だかドキドキ
しちゃった

私も…
最初はちよっと
痛かったけど
段々痺れて
熱くなってる…

うん…
刺激を受けて
程好く濡れてきてるな

性器自体の状態も
思った以上に綺麗だ
さすがのプレシアも
気を使っていたと
いう事か…



それじゃ
ちよつと
舐めるからね

え…
舐めるって？

ああ
少し慣らしてから
じゃないとね…

力を抜いて
楽にして

き…
汚いよそんなの
クロノに
そんな事
させられない…

あ…嘘…
舐められてる…

いきなりは
挿入出来ない
じゃないか

汚くはないし
僕も嫌じゃない
それどころか
嬉しいよ
こんなに綺麗な
ここを舐められて

いゃあ…
恥ずかしいよ
クロノ…

でも…
恥ずかしいけど
気持ちいい…



よし…
これで十分
解れたな

それじゃ
フェイト…
行くよ

僕の方に
ぬるぬるを
纏わり付かせて…

あっ…

7Dノ
上手…

変な
双子に
ちまうと
ね…

…うん…
よろしく…

少しずつ
割り開き
ながら…

ああ…
熱いものが
少しずつ
私の中を
押し広げながら…

ゆん…
ゆつくりと
入って行くからね

入って…来る…

奥まで…
入ったよフェイト
どんな感じ？

不思議なの…
とても硬いの
に
柔らかくもあって

熱くて…
大きくて…
私の中を
奥までいっぱい
満たして…

私…
この事
好きになっちゃう
かもしれない

よっ
動き出した…
いっぱい擦れて
熱くなるよ…

入り口が
限界まで
広げられてる…
クロノの凄い…

ふふ♡

何だか
フェイトちゃん
嬉しそうだ

くっ…
流石に良く
締まってくる…

元々のサイズの
差に加え
よく鍛えられてるからな
フェイトは

どう？
クロノ君は

あのね…
とても嬉しいの
クロノが男で
私が女なんだって

理屈じゃなく
実感させられて…
嬉しいんだ

そっか…
可愛いな
フェイトちゃん♡

うん…
そうだね

はま

はま

はま

はま

はま

よっ

よっ





あのね…
ユ一ノ君とも
キスしたいな…

フエイト
ちゃんとは
ちよつぴり
違う意味で



あははは…

いやあ…フエイトが
悪い訳じゃないし
そもそも僕が
口を挟む問題じゃないし
なのはの気持ちの問題だから



ごめんね
ユ一ノ…



僕だって
キスしたいよ…

キス…
するよ…

ユ一ノ君…
嬉しい…

嬉しいよお…♡

なのはを…
一生かけて
守り続けるって
思いを込めて



はっ
子供が
一丁前な
事を…



すごく…
感動的だね…



魔法をかけて…

苦痛を和らげ
快感を高める



うう…
やっぱり
ちよっと
恥ずかしいね…



して…
ユーノ君♡



うん♡



刺激への慣れを
与える…

適度な湿り気と



あっ！

ホントに
恥ずかしいけど
気持ちいいんだ…

フエイちゃん
の
言うとおりに



大丈夫！
とても
綺麗で
可愛いよ♡



もちろん！
なのはは
僕の大切な
人だからね

準備出来たね…
大丈夫？

…うん♡

うん…
あのね…
優しくして
ほしいな

少しずつ
口が開いて
きたよ…

ユーノ君：
一気に来て
ほしい

分った…

…くっ！

しゅっ

くっ

なのは…大丈夫？
全部入り切る前に
奥まで届いちやっつて…

なのはの中
慣れてないのもあって
浅いのかな？

この感覚が
さつきフェイトちゃんの
言ってた
自分が女になったって
事なんだね…

あれ…なのは
泣いてるの？
僕も初めてだから
痛くしちゃった？

ちよつと違うよ
ユーノ…
勿論痛みも
あるけど

それは
分らないけど…
お腹の奥が
グーって
押し上げて
られるのは
分かるよ…

は…

は

は…

は

は

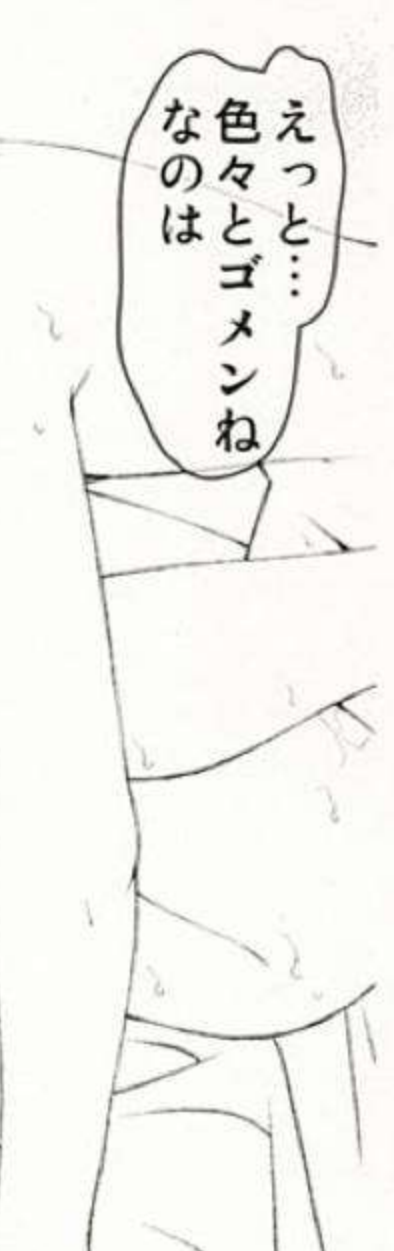
これは…
とっても
嬉しくて
少し痛くて
ちよつとだけ
寂しい
「女」の涙だよ

私…
なのはの
初めてに
立ち会えて

すごく
感慨深く
嬉しい…

おめでとう
なのは

うん…
ありがとう
フェイトちゃん♡



何だか不思議な
今まで
感じた事のない
感覚だよ

あのね…
最初はね
敏感な粘膜がこすれて
引きずられるような
感じだったんだけど

段々慣れてきて
液で滑りが良くなって
ユーノ君のを
ちゃんと感じられるように
なってきたよ

ユーノ君と
大事な部分で
繋がって
一つになってるって

こうして
ユーノ君が
一生懸命
出たり入ったりしてる
動きを感じてると…
何だかユーノ君が可愛く
思えてくるよ

僕はこうしていると
なのはの事
更にどんどん
好きになってるよ…

それは私も
一緒だよ♡

そうだね…
抱きしめ合うだけ
じゃなくて
繋がってるんだよね

そうだね…

僕はただ
夢みたくに
気持ち良いだけ
だけど…

女の子は
どうなんだろう

よし…
それじゃこっちも
本格的に
動こうか

うん…あのね…

こんなに興奮してるの
初めてだから…

クロノに
いかせてもらいたい…

了解!

恥ずかしさを忘れて
素直に感じてくれ

あ…
この角度
初めて…

普段
当たらない所が
擦られて
こんな…
知らなかった…

愛液が
増えてきたな…
もっと激しくするよ

いやあ…
入り口も
奥も
広げられて
突かれて
擦られて

すごい…

すげーよお…!!



すごい... おちんちん 太くなった!

やばい... 出ちやい... そうだ!

うん...あっ これ僕も 気持ちいいよ なのは!

ユーノ君 おちんちんの頭で お腹の方の 壁をこすって...



ああ... こんなに広げられるなんて もう...限界だよクロノ!

もうすぐだ... 先刻よりも 沢山擦って 刺激を与えてるから どうしてもモノは 大きくなるが その分精液の量は 多くなる

本当? 嬉しい... さっきよりも もっと奥で いっぱい 出して!

分かってるよ!



ああ...!!

あっ さっきより 全然すごい... 奥の方に びゆるびゆる 出てるよ!

量も勢いも 全然違う!

凄い... 頭の先まで 痺れる...

おっ おっ おっ おっ おっ



いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ

いい感じ



ああ…
まだ止まらない…
と言うか

気持ち良過ぎて
止められない…

くう…むしろ
吸い取られるように

膣がうねって…
搾られてる



フェイトちゃん…
なのは…

中で出されるって
気持ちいいね♡

最初の勢いのある
射精もいいけど

今みたいに
トクン…トクンって
感じなのも
可愛くて嬉しい…♡



ねえなのは
私…
もう泣かないよ

そっか…でも
もしも
泣きたくなったら
私を呼んで

涙も笑いも
喜びも悲しみも
分け合いたいから…

…そうだね…
ありがとう
なのは

あと…
快感も…ね♡

うん♡

エピソード

「せ…責任取るから！」
ユーノが真っ赤になって宣言した。
なのはは、最初驚いたようにしてたけど、
ぱあっと満面の笑みを浮かべ
「うん！ ユーノ君大好き！」とユーノに飛びついた。
抱きしめ合う二人の姿に、胸が熱くなる。
「ねえユーノ…お祝いとなのはの！ s tキスを
奪っちゃったお詫びに…
…私のお尻の初めて、もらってね」
私の言葉を聞いて、また真っ赤になるユーノが可愛い。
すると、クロノが怒り出した。
「な、何を言ってるんだフェイト！
目的は果たしたんだからこういう事はもう…」
「あ、クロノはお口でしてあげるからね…
上手くなかったらゴメンね？」

「……………そ、そういうことを言ってるんじゃない～！」

私となのは、思いっきり笑い出した。



制作
恋愛漫画家

発行日
2006年5月3日

印刷
Power Print

連絡先
hironasu@mud.biglobe.ne.jp

HP
<http://www.renai-manga.com/>

無断転載・複製はお止めください



『』カルマジカル なのぼろ

恋愛漫画家 成年向





リリカルマジカル なのはがんばる

恋愛漫画家 成年向



リリカルマジカル
なのは
がんばる



恋愛漫画家